

外部評価委員会 評 価 報 告 書

(第四期中期計画期間・中間評価)

令和8年6月22日

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

東京都健康長寿医療センター研究所

ま え が き

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターは、高齢者に対する高度専門医療および先進的な研究を推進し、東京都における高齢者医療と老年学研究の中核拠点として、その成果と知見を広く社会へ還元することを使命としております。

当センターは病院と研究所から構成されており、研究所は自然科学系および社会科学系の二つの研究部門を擁しています。自然科学系では、老年疾患の発症機序や病態の解明、予防法・治療法の開発に取り組み、社会科学系では、社会的孤立・孤独、健康格差の是正、予防と共生をはじめとする社会的課題の解決に向けた研究を推進しております。これらの研究部門は病院との緊密な連携のもと、多様な研究活動を展開し、高齢者を取り巻く諸課題に総合的かつ学際的に取り組んでおります。

また、「介護予防・フレイル予防」および「認知症との共生・予防」を重点課題として掲げ、病院と研究所が一体となって事業を推進しております。認知症未来社会創造センター(IRIDE)、フレイル予防センター、健康長寿イノベーションセンターなどの横断的組織が有機的に連携し、研究成果の社会実装や新たな価値創出に取り組んでいることも、当センターの大きな特色の一つです。さらに、健康長寿医療研修センターにおいては、地域の医療・介護を支える専門人材の育成にも力を注いでおります。

研究所では、より先進的かつ実効性の高い研究の推進を目指し、高齢者の健康維持・増進ならびに老化や老年病の予防に寄与する研究体制の強化に努めております。その一環として、平成22年度より外部評価委員会を設置し、学識経験者、都民代表者および行政関係者の皆様に、研究活動について客観的かつ厳正な評価をいただいております。

令和7年度は、第四期中期計画(令和5年度～令和9年度)の3年目に当たります。今回いただいた評価、ご意見、ご助言を真摯に受け止め、研究のさらなる発展と第四期中期計画の着実な達成に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

都民の皆様、外部評価委員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、今後とも当研究所の研究活動にご理解とご関心をお寄せいただくとともに、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
東京都健康長寿医療センター研究所
センター長 神崎 恒一

1 自然科学系 外部評価委員会

1 評価対象(研究テーマ)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化機構	分子機構	A
	プロテオーム	A
	システム加齢医学	S
老化制御	分子老化制御	A
	老化細胞	A
老化脳神経科学	自律神経機能	A
	記憶神経科学	A
加齢変容	心血管老化再生医学	A
	筋老化制御	S
老年病理学	高齢者がん	A
	神経病理学	S
神経画像	PET 薬剤科学	A
	PET 画像診断	A
	AI 画像解析	A

2 評価方法

各研究テーマについて、第四期中期目標・中期計画(令和5年度～令和9年度の 5 カ年計画)期間における①当該年度の研究成果 ②研究計画実現の可能性 の評価項目により5段階(5点満点)の評価を行い、総合評価点について、以下のように S から D の5段階に評価を区分した。

総合評価点	評価区分
4.4 点以上	S(非常に優れている)
3.2 点以上～4.4 点未満	A(優れている)
2.0 点以上～3.2 点未満	B(ふつう)
1.5 点以上～2.0 点未満	C(やや劣っている)
1.5 点未満	D(劣っている)

3 外部評価委員

区分	氏名	所属機関名	所属部署・役職名
学識経験者 (委員長)	田中 栄	東京大学	医学系研究科 整形外科学 教授
学識経験者	平澤 恵理	順天堂大学	大学院医学研究科 老人性疾患病態・治療研究センター 教授
学識経験者	田中 知明	千葉大学	大学院医学研究院 分子病態解析学講座 教授
学識経験者	樋口 京一	公立大学法人名桜大学	大学院スポーツ健康科学研究科 教授
学識経験者	新飯田 俊平	国立長寿医療研究センター	国立長寿医療研究センター 研究所長特任補佐
学識経験者	小川 純人	東京大学	大学院医学系研究科 老年病学 教授
都民代表者	田中 泰義	毎日新聞	毎日新聞専門編集委員
行政関係者	木村 総司	東京都	福祉局・高齢者施策推進担当部長

(令和8年3月17日現在)

4 外部評価委員会 開催日

令和8年3月17日(火)

5 評価結果

次頁のとおり

(評価結果・老化機構研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化機構	分子機構	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 糖鎖異常による疾患発症メカニズムの解明とその応用 (2) 老化および老化疾患に関連する糖鎖機能の解明 (3) 認知症における糖鎖機能の解明		

(評価結果・老化機構研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化機構	プロテオーム	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 細胞外小胞(EV)を標的としたバイオマーカー探索と機能解明 (2) 超硫黄生体物質の解析法の創出と老化関連疾患研究への応用 (3) 超高感度グライコムクス・グライコプロテオミクス研究基盤の確立と老化・老化関連疾患研究への応用		

(評価結果・老化機構研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化機構	システム加齢医学	S
【評価対象(研究項目)】 (1) 加齢性疾患・健康長寿における性ホルモンの予防・治療効果とそのメカニズムの解明 (2) 健康長寿を損なうホルモン依存性がんにおける性ホルモンシグナルと治療抵抗性メカニズムの解明		

(評価結果・老化制御研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化制御	分子老化制御	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 老化制御の達成(ビタミンCと老化) (2) 老化制御の達成(栄養と老化)		

(評価結果・老化制御研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化制御	老化細胞	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 老化機構の解明 (2) ストレス応答性分泌因子を指標にした老化細胞の探索 (3) 老化細胞の代謝特性の解明 (4) TMIG Biobank の運営		

(評価結果・老化脳神経科学研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化脳神経科学	自律神経機能	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 交感神経活動が骨格筋の収縮・緊張におよぼす作用 (2) 体性感覚刺激を用いた松果体機能の調節 (3) 高齢者の心臓自律神経機能と嗅覚弁別機能 (4) 脳内環境の恒常性維持と脳内コリン作動系 (5) 高齢者の認知機能低下を予防する嗅覚刺激法の開発		

(評価結果・老化脳神経科学研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老化脳神経科学	記憶神経科学	A
【評価対象(研究項目)】 (1) QOL 維持に向けた記憶学習シグナリング機構の解明 (2) 加齢などによる脳機能低下の神経回路・分子メカニズム解明 (3) 認知症治療に向けた小脳機能代償機構解明		

(評価結果・加齢変容研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
加齢変容	心血管老化再生医学	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 心臓組織の機能維持とその破綻の機序解明 (2) 血管を介した臓器間相互作用から探る加齢性心血管疾患発症機序の解明 (3) 心臓組織機能の再生とその機序の解明		

(評価結果・加齢変容研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
加齢変容	筋老化制御	S
【評価対象(研究項目)】 (1) 筋萎縮・筋老化のメカニズムの解明と制御 (2) 骨格筋の再生メカニズムの解明 (3) 骨格筋の性質を規定するエピゲノム制御の解明 (4) 筋疾患の病態解明と治療基盤の創出		

(評価結果・老年病理学研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老年病理学	高齢者がん	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 膵臓がんの老化誘導療法の開発 (2) 膵臓がんの多様性の解明と個別化治療の開発 (3) 膵臓がんの転移機序の解明と転移抑制療法の開発 (4) 大腸がん培養細胞株の3次元培養による多様性の研究 (5) 剖検組織標本を用いた老年性疾患のテロメア長解析		

(評価結果・老年病理学研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
老年病理学	神経病理学	S
【評価対象(研究項目)】 (1) 嗜銀顆粒性疾患の認知症に加え、運動障害への関与の解明 (2) 全身疾患としてのレビー小体病スクリーニングに基づく高齢者フレイル研究 (3) アルツハイマー病疾患修飾療法の実証研究 (4) 前頭側頭型認知症・筋萎縮性側索硬化症、辺縁系優位 TDP43 蛋白蓄症の総合的研究 (5) 高齢者糖尿病の、血管病、認知症への関与に関する神経病理研究 (6) 高齢者脳におけるゲノム発現背景研究 (7) 凍結筋リソースを用いた高齢者凍結筋リソースを用いた高齢者筋病理の基礎データに関する研究 (8) 高齢者連続剖検例からみた CAA に対する ApoE の影響		

(評価結果・神経画像研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
神経画像	PET 薬剤科学	A
【評価対象(研究項目)】		
(1) 放射性薬剤の開発に関する研究:PET 脳血流診断剤の開発		
(2) 放射性薬剤の開発に関する研究:HDAC6 リガンドの開発		
(3) 放射性薬剤の開発に関する研究:その他の新規放射性薬剤の開発		
(4) 基盤技術の開発に関する研究		
(5) PET 診断技術の老化ならびに生態機能研究への応用に関する共同研究		

(評価結果・神経画像研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
神経画像	PET 画像診断	A
【評価対象(研究項目)】		
(1-1) 脳の加齢変化と認知症の早期診断及び発症予測の研究:PET バイオマーカーによる解析		
(1-2) 脳の加齢変化と認知症の早期診断及び発症予測の研究:健常高齢者コホートの画像追跡		
(2) アストログリオシス画像など PET 診断技術の臨床応用とその支援となる撮像・画像処理技術開発		
(3) 認知症克服へ向けた国内外の多施設共同研究及び治験への参加		

(評価結果・神経画像研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
神経画像	AI 画像解析	A
【評価対象(研究項目)】		
(1) 顔による認知症スクリーニング方法の推進		
(2) 松尾研究室との共同研究の推進		
(3) 核医学動態解析の研究		
(4) AI を用いたデータの可視化		
(5) 理論医学の推進		

2 社会科学系 外部評価委員会

1 評価対象(研究テーマ)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
社会参加とヘルシーエイジング	社会参加・社会貢献	A
	ヘルシーエイジング	A
	大都市社会関係基盤	A
自立促進と精神保健	フレイル・筋骨格系の健康	A
	オーラルフレイルと栄養	S
	認知症・精神保健	A
福祉と生活ケア	デジタル高齢社会	A
	医療・介護システム	A
	ソーシャルインクルージョン	A

2 評価方法

各研究テーマについて、第四期中期目標・中期計画(令和5年度～令和9年度の 5 カ年計画)期間における①当該年度の研究成果 ②研究計画実現の可能性 の評価項目により5段階(5点満点)の評価を行い、総合評価点について、以下のように S から D の5段階に評価を区分した。

総合評価点	評価区分
4.4 点以上	S(非常に優れている)
3.2 点以上～4.4 点未満	A(優れている)
2.0 点以上～3.2 点未満	B(ふつう)
1.5 点以上～2.0 点未満	C(やや劣っている)
1.5 点未満	D(劣っている)

3 外部評価委員

区分	氏名	所属機関名	所属部署・役職名
学識経験者 (委員長)	飯島 勝矢	東京大学	高齢社会総合研究機構 機構長
学識経験者	荒井 秀典	国立長寿医療研究センター	国立長寿医療研究センター 理事長
学識経験者	渡辺 修一郎	桜美林大学	健康福祉学群 健康科学専攻 教授
学識経験者	海老原 覚	東北大学	大学院医学系研究科 臨床障害学分野 教授
学識経験者	亀井 智子	聖路加国際大学	看護学部 学部長
学識経験者	和気 純子	東京都立大学	人文社会学部 社会福祉学教室 教授
都民代表者	本田 麻由美	読売新聞	東京本社医療部 編集委員
行政関係者	木村 総司	東京都	福祉局 高齢者施策推進担当部長

(令和8年3月27日現在)

4 外部評価委員会 開催日

令和8年3月27日(金)

5 評価結果

次頁のとおり

(評価結果・社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
社会参加とヘルシーエイジング	社会参加・社会貢献	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 社会貢献の実態と次世代高齢者に関する調査研究 (2) 多様な生涯学習の開発と機序解明に関する介入研究 (3) 多世代共生社会の構築に資する実践的研究		

(評価結果・社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
社会参加とヘルシーエイジング	ヘルシーエイジング	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 基礎的研究:介護予防・フレイル予防に向けた疫学研究 (2) 応用的研究:介護予防・フレイル予防の手法検証 (3) 挑戦的研究:働きかけが難しい層へのアプローチ方法の検討		

(評価結果・社会参加とヘルシーエイジング研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
社会参加とヘルシーエイジング	大都市社会関係基盤	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 中年期からの孤立予防 (2) PDCA サイクルに沿った多様な通いの場の推進と評価 (3) 【東京 LSA】高齢期の健康・生活の縦断的变化と時代・地域差		

(評価結果・自立促進と精神保健研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
自立促進と精神保健	フレイル・筋骨格系の健康	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 地域高齢者コホートの維持・発展と研究基盤の強化 (2) フレイルの要因、健康影響の解明と改善方略の開発 (3) サルコペニアのバイオマーカーや診断法、改善方略の開発 (4) 軽度認知機能障害の発生・移行要因に関する観察研究 (5) 慢性疼痛・関節症のリスク要因に関する観察研究 (6) 働く高齢者の転倒リスク評価指標の開発		

(評価結果・自立促進と精神保健研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
自立促進と精神保健	オーラルフレイルと栄養	S
【評価対象(研究項目)】		
(1) 高齢者の口腔機能と栄養の改善に関する研究		
(2) 口腔と栄養関連施策に関する検討		

(評価結果・自立促進と精神保健研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
自立促進と精神保健	認知症・精神保健	A
【評価対象(研究項目)】		
(1) 認知症共生社会実現に資する総合的研究		
(2) あたらしい認知症ケアの開発研究		
(3) 人生 100 年時代の老年社会医学研究の方法の確立		

(評価結果・福祉と生活ケア研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
福祉と生活ケア	デジタル高齢社会	A
【評価対象(研究項目)】		
(1) 日常生活ウェアラブルデータを用いたフレイル等発症の予測に関する研究		
(2) IOT を活用した日常生活パターンとフレイルの社会的側面に関する研究		
(3) 精神的健康を高めるコーピングに関する研究		
(4) デジタル機器による介入効果		
(5) デジタルデバイド対策と社会実装		

(評価結果・福祉と生活ケア研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
福祉と生活ケア	医療・介護システム	A
【評価対象(研究項目)】		
(1) 保健・医療システムに関する研究		
(2) 医療と介護の連携に関する研究		
(3) 介護システムに関する研究		
(4) 東京 LSA (SONIC 研究) の推進		

(評価結果・福祉と生活ケア研究チーム)

研究チーム名	研究テーマ名	評価結果
福祉と生活ケア	ソーシャルインクルージョン	A
【評価対象(研究項目)】 (1) 倫理的課題に関する研究 (2) 診断後支援に関わる研究 (3) 高齢者困難事例に関する研究 (4) 医療介護資源へのアクセスが不良な地域の認知症支援体制に関する研究		